

校長室通信

生駒市立生駒南中学校

H30. 10. 4 (木) NO 7

校長 奥田 真代

■行事を通して何を学ぶ！？■ —南中祭特別号—

～文化発表会お疲れ様でした。

次は体育大会！！各クラスが更なるまとまりを見せる時がきた！！～

各学年が知恵を絞り、協力して作り上げた「南中文化発表会」は本当に素晴らしかった！！限られた時間の中、今できることを最大限に発揮できたのではないかと思います。終わった後、保護者や地域の方から、中学生がここまでできるのですねとお褒めの言葉を頂きました。各学年共にこれまでの「いのちの時間」に取り組んだ発表内容でしたが、発表力はこれから身につけていくべく社会人基礎力の中での重要な力とされています。

舞台発表や全体発表のエイサーで中心となり企画、運営に力を発揮してくれた人。場面、場面で劇の内容をより引き立てる大道具、小道具の制作で頑張った人。頭をひねりクイズを考えてくれた人、何一つ欠けても今回の成功には結びつかなかったことですね。

ひとりひとりが学年、クラスの中でなくてはならない存在として力を発揮してくれた「南中文化発表会」となりました。ありがとうお疲れさまでした。

学校行事を通して何を学ぶ？

クラスとしてどう成長する？

- 直面する課題に立ち向かう実践の場
- 生徒が企画。運営の主役となる場
- 個性が発揮される場・認められる場
- 学年間集団での教え合いの場
- 班・学級・学校という組織での活動を通して社会の構図を学ぶ場
- リーダーとフォロワーが育つ場（どちらもなくてはならない存在）



人格形成の場・新たな南中文化の創生・継承の場



さあ、いよいよ体育祭です。クラスがどんなまとまりと工夫を凝らしたパフォーマンスを見せてくれるのか校長先生はワクワクしています。競技や綱引き、大縄とびなど心一つに頑張る種目に毎日練習を重ねていることと思います。

また、心を合わせ、動きを合わせるフィナーレ南中ソーランは南中・全校生徒としてのまとまりの見せ場であると思っています。これまでいろんな学校のソーランを目にしてきました。これぞ南中！！といえる最高のパフォーマンスに期待するところです。

他校に誇れる南中ウェイ（南中流・南中方式）として、これまでの南中文化を継承した体育大会として全校生徒が一丸となり、成功に導いてほしいと思っています。特に3年生の頑張りに大いに期待を寄せるところです。

☆ 体育大会予行/学級練習風景 ☆



体育大会まで後わずかとなりました。

最高の南中体育大会にしましょう！！